

2 堀川中学校



所在地 〒939-8081 富山市堀川小泉町一丁目21-15

電話 076-424-3646

FAX 076-424-3649

ホームページ

検索



QRコード

開校年月日 昭和22年(1947)4月15日

校長 竹脇孝志

学校のあらまし

本校は、富山市街地の中央に位置し、堀川小学校、堀川南小学校、蛭川小学校等から生徒が集まる規模の大きな学校です。また校区には、富山高等学校、富山いずみ高等学校、富山南高等学校があり、文教地域としての様相をもち、地域の高い教育力にも恵まれています。

初代校長 南日 實先生による「明・楽・正」の校訓は、時代を超えて堀中生の理想として受け継がれています。生徒は、意欲的に学習に取り組むとともに、部活動では運動部、文化部ともに全国大会等を目指し、練習に励んでいます。

教育目標

【校訓】明・楽・正

明…明るく、素直で豊かな心をもつ生徒

楽…楽しく、自他を敬愛し学び合う生徒

正…正しく、判断し、自らを律する生徒

【教育目標】

社会の変化に適切に対応し、新しい時代を拓く、
心身ともに健全な生徒の育成

学校行事

- 4月 始業式、入学式、部活動発会式
- 5月 修学旅行(3年)、中間評価、教育相談、校外学習(1年)
- 6月 校外学習(2年)、市中学校総合選手権大会、期末評価
- 7月 学期末懇談会、終業式
- 8月 ふるさと富山美化大作戦、始業式
- 9月 運動会、学校公開日、「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」
- 10月 中間評価、市中学校新人大会、合唱コンクール、教育相談
- 11月 期末評価
- 12月 学期末懇談会、終業式
- 1月 始業式、書初大会、教育相談
- 2月 新入生説明会、学年末評価
- 3月 卒業式、修了式

生徒数

(令和6年5月1日現在)

	1年	2年	3年	特別支援	合計
男子	159	175	182	17	533
女子	189	168	168	4	529
合計	348	343	350	21	1062
学級	9	9	9	4	31

学校の歩み

- 昭和22年 開校
- 昭和59年 全国中学校バスケットボール大会男子3位
- 平成11年 PTA活動文部大臣表彰 受賞
- 平成16年 全国中学校陸上競技選手権大会
女子4×100mリレー優勝
- 平成18年 全国中学校バドミントン大会女子5位
- 平成23年 創意工夫育成功労学校賞文部科学大臣表彰
- 平成24年 富山県をよくなる会団体表彰
- 平成25年 コミュニティ・スクールモデル事業指定校
- 平成26年 全国ジュニアオリンピック陸上競技大会個人2位
- 平成27年 コミュニティ・スクール指定校
富山県中学校駅伝競走大会男子2位 女子1位
- 平成28年 県土美化推進功労 受賞
全国中学校駅伝競走大会 女子5位
元気とやまスポーツ大賞 受賞
- 平成29年 創立70周年記念式典
人工芝テニスコート竣工
- 平成30年 富山県教育功労者等表彰

工夫している本校の取り組み

- 『学び合い』を通して楽しく分かる授業づくり
 - 友達とのかかわりから、問題を解決し、教え合う楽しさを味わえるよう『学び合い』を重視しています。
 - 基礎的・基本的な知識や技能が身につく、「分かる授業」となるよう、工夫しています。
 - 観察・実験や社会見学の記録・報告といった活動に重点をおき、言語活動の充実に努めています。
- 教育相談の充実
 - 学級担任はもちろん、養護教諭、カウンセリング指導員、校内サポートルーム指導員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等、様々な教職員が相談にのります。生徒一人一人の悩みや不安を早期に解決し、互いに認め合う集団づくりに努めています。
- 地域とともにある学校
 - 地域の行事に積極的に参加し、地域の一員として活躍しています。
 - 小中連携あいさつ運動、中高連携質問教室等、互いに交流する活動を実践しています。

堀川中の1年

明 楽 正

校訓の解釈

「暗（闇）・苦・誤」の時間が長いほど、「明・楽・正」が一瞬でも、価値あるものになる。

3学期

3月

- ・同窓会入会式
- ・卒業式
- ・修了式

2月

- ・新入生説明会
- ・学年末評価

1月

- ・始業式
- ・書初大会
- ・教育相談

1学期

4月

- ・始業式
- ・入学式
- ・創校記念日
- ・授業参観
- ・学年懇談会
- ・TH会（PTA）総会
- ・生徒総会

5月

- ・修学旅行（3年）
- ・中間評価
- ・教育相談
- ・校外学習（1年）



6月

- ・校外学習（2年）
- ・選手壮行会
- ・市中学校総合選手権大会
- ・期末評価
- ・市民体育大会



7月

- ・選手壮行会
- ・県中学校選手権大会
- ・運動会結団式
- ・学期末懇談会
- ・終業式



地域とともにある学校づくり (チーム堀川中学校区)

コミュニティ・スクールとして、地域とともにある学校づくりを目指しています。
(チーム堀川中学校区)

- 1 地域との交流を通して、地域社会に貢献しています。
 - ・「ふるさと富山美化大作戦」では、清掃活動実施に向けて、生徒が主体的に地域との連絡調整を行っています。
 - ・地域の行事に自主的に参加して、地域の一員としての自覚と自己有用感を高めています。
- 2 地域の方々の協力による教育活動を推進しています。
 - ・合唱コンクールに向けた合唱練習や箏指導（音楽科）、柔道の実技（保健体育科）等、地域の方を講師に招き、より専門的な学習を行っています。
 - ・高校生を招いての質問教室や高校生活を聴く会を実施して、学力の向上を図るとともに、進路に関する関心を高めています。
 - ・「14歳の挑戦」や「働く人に学ぶ講座」等で、地域の人たちの協力を得ながらキャリア教育を推進しています。
- 3 小中連携協議会を組織し、小学校との連携を強化しています。
 - ・校区の3小学校と定期的に協議会を開催し、義務教育9年間を見通した教育や支援の充実を図っています。
 - ・小学校との合同あいさつ運動や小学校を訪問しての「中学校生活の紹介」等を通して、小・中学生の交流を深めています。
 - ・校区で「ほりかわメディアコントロールプロジェクト」を展開し、メディアの正しい使い方について意識の高揚を図っています。
- 4 各種たよりやホームページ等で随時、学校や学年の情報を発信しています。

一人一人を大切にする学校づくり (チーム堀川)

- 1 『学び合い』を通して、全員が分かる授業を展開し、学ぶ喜びを味わえるようにしています。
 - ・分からないことを積極的に友だちに聴いたり、分からない友だちに教えたりすることで互いに学習内容を理解できます。
 - ・思考力や判断力、表現力を育てるために、「聴く」こと「書く」ことを重視しています。
 - ・教科では、T T（ティーム・ティーチング）等を取り入れ、個に応じた学習支援に努めています。
- 2 一人一人が認められ、活躍する学校行事や生徒会活動を進めています。
 - ・運動会や合唱コンクール等の学校行事は、生徒自らの手でつくり上げ、生徒が活躍する場を多く設定しています。
 - ・生徒会が中心となり、名札の付け方について、議論・提案するなど、自分たちで解決する自発的・自治的な生徒会活動や学級活動を推進しています。
 - ・生徒会活動で「いじめ0宣言」を行い、意識高揚に努めています。
- 3 部活動を通して、心身を鍛え、豊かな人間関係をつくります。
 - ・異なる学年の部員が力を合わせ、日々の練習を積み上げることで、粘り強く目標を達成しようとする心と体を育てています。
- 4 いろいろな役割を担う教職員が、組織的な指導体制で一人一人の生徒を支えます。
 - ・学級担任、学年担当教員
 - ・教科担任、ALT
 - ・学校司書、スクールサポーター
 - ・養護教諭
 - ・カウンセリング指導員、外国人相談員
 - ・校内サポートルーム指導員、部活動指導員
 - ・SC、SSW、SSS
 - ・学校事務職員、学校業務職員

いろいろな役割を担う教職員が生徒一人一人をサポートしています。

2学期

12月

- ・学期末懇談会
- ・終業式
- ・冬季休業

11月

- ・期末評価

10月

- ・中間評価
- ・県中学校文化祭
- ・市中学校新人大会
- ・市中学校文化祭
- ・合唱コンクール
- ・教育相談



9月

- ・運動会
- ・「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」（2年）
- ・学校公開日



8月

- ・始業式

夏季休業

- ・県民体育大会
- ・北信越中学総合競技大会
- ・ふるさと富山美化大作戦
- ・全国中学校体育大会



合同あいさつ運動の様子



堀川プライド

をもった堀中生

決して特別なことではない・・・当たり前のことを当たり前サラッとやっつけてのける！

＜常設部＞

○運動部

- ・陸上競技部（男女）
- ・ハンドボール部（男女）
- ・ソフトテニス部（女）
- ・剣道部（男女）
- ・バドミントン部（男女）
- ・バレーボール部（男女）
- ・バスケットボール部（男女）
- ・サッカー部（男女）
- ・卓球部（男女）
- ・野球部（男女）
- ・柔道部（男女）
- ・ソフトボール部（女）

○文化部

- ・吹奏楽部（男女）
- ・美術部（男女）
- ・演劇部（男女）
- ・パソコン部（男女）
- ・合唱部（男女）
- ・英語部（男女）

＜特設部＞

- ・駅伝部（男女）
- ・水泳部（男女）
- ・スキー部（男女）
- ・硬式テニス部（男女）

TH博士

部 活 動